



No.171

メロン、丸い形は地球に見える？メロンのようにおいしく、その表面の網目のように
緻密なネットワークを広げる月刊情報誌をめざします！

報告	多文化ボランティアセミナー報告	…… 1	紹介	2021 年 12 月の comm cafe ランチカレンダー	…… 5
報告	留学体験記「さまざまな顔を持つウィーンの街」	…… 3	カレンダー	協会・他団体からのお知らせ	…… 6
書評	「差別はたいてい悪意のない人がする 見えない排除に気づくための 10 章」	…… 4	お知らせ	編集後記	…… 8

10/9・16
開催

秋の多文化ボランティアセミナー報告

1 日目

多様性社会の作り方

～身近な人にどう働きかける？～

講師：北川知子さん



▲ 北川さん

NPO 法人とんだばやし国際交流協会の理事長である北川さん。身近にあふれる「差別」に対して、自分自身にできることを考えるワークショップが開かれた。

まず、「差別のピラミッド」についての説明があった。ピラミッドの頂点にはジェノサイド（大量殺戮）、その下にはヘイトクライム（刑法に触れる行為）、ヘイトスピーチ、レイシャル・ハラスメントが続く。そしてピラミッドの最下部には、マイクロアグレッションが位置する。これはステレオタイプに基づく言動のことであり、他の 4 つとは違い、発言者には相手を差別

したり傷つける意図はない。ステレオタイプは社会的に広く持たれている意識であるため、自覚しづらいという。まずは自分自身が知らず知らずのうちに持っているフィルターに気付くことが大切であることを学んだ。

次に、「わくわくする」「腹が立つ」などの Feeling（気持ち / 感情）を表す言葉と、「自由」「受け入れられること」などの Needs（自分がどうしたいのか / どうしてほしいか）を表す言葉が並べられたリストを使って、グループワークを行った。ワークを通して学んだのは、一人ひとりが感情を抱く背景には、必ず何らかのニーズがあるということ。自分自身や相手の本当の感情を理解するためには、対話を通してニーズを汲み取る姿勢が重要だと感じた。

続いてのグループワークは「こんなとき、あなたならどうする？」。日常生活でのモヤッとした発言や出来事について、自分たちにできることを話し合った。

発行・差出人：公益財団法人箕面市国際交流協会（MAFGA）

〒562-0032 大阪府箕面市小野原西 5-2-36 箕面市立多文化交流センター内

Tel：072-727-6912 Fax：072-727-6920 E-mail：info@mafga.or.jp HP：www.mafga.or.jp

賛助会員数：274 名 法人会員数：28 団体（2021 年 11 月 18 日現在）

例えば、海外ニュースを見ながら「〇〇って、怖い国やねえ。日本人でよかったわ」という友人や家族の発言を聞いたとき、どうするか。参加者の中からは、「正直、モヤモヤするけど言い返す勇氣はない」という声も挙がった。しかし北川さんは、言い返さずとも相手に気づきを与えることは可能だと話す。例えば、「いま、…って言った?」「なぜそう思うの?」と聞き返す方法や、「日本って地震とか台風が毎年あるし、怖い国よね」とミラーリングする方法。そして「私はそうは思わない」と自分の立場を明らかにすることで「境界線を引く」方法などがある。

筆者自身、目の前で差別的な会話を聞いた際に、ついその場をスルーしてしまった過去を思い出した。次にそのような場面に出くわした際には、今回学んだ「とっさの一言」で対応できるようにしたい。

2 日目

身近なワクワクの作り方

～自分の町はもっと楽しくなる!～

講師：森本アリさん

「旧グッゲンハイム邸」の管理人と音楽家という2つの顔を持つ森本アリさん。講演のはじめに、口琴や風船を使った楽器を演奏して下さった。なんともユニークで綺麗な音色が部屋中に響き渡り、すっかり魅了された。



「旧グッゲンハイム邸」は神戸・塩屋の海の近くに位置する。明治大正期に神戸に滞在したドイツ系アメリカ人の貿易商の家族の別邸として使用されたという。長年、塩屋の風景の一部として地域の人々に愛されてきたこの施設は、現在では、コンサートや結婚パーティーの会場として使われたり、ヨガ教室が開かれたり、人々の憩いの場として活用されている。



森本さんが力を入れる取り組みの一つに「シオヤプロジェクト」がある。海と山に囲まれ、狭く細い路地が続く塩屋のまちのユニークなモノ・コトを発見し、面白さを共有しようという取り組みだ。講演では、塩屋の風景や人々の表情が映し出された写真がいくつか紹介された。バス停に不揃いのいすが並べられていたり、石段のすきまが自転車置き場として活用されていたり…、日常的な光景なのにどこかクスッと笑える。スクリーン越しでも、塩屋の魅力が伝わってきた。

お話の中でも特に面白かったのが、「しおや歩き回り音楽会」だ。イベントの内容を動画付きで紹介して下さった。参加者が列をなして町中を歩き、行く先々では様々な楽器を持った演者が音を奏でる。民家のベランダから突然演奏が始まったりと、人々を惹きつける仕掛けが次々に披露された。演者はみな、塩屋に住む人たちだという。子どもからお年寄りまで世代を問わず、参加者全員で盛り上がる光景が印象的だ。

いつものボランティアセミナーとは打って変わって、会場全体がわくわくした雰囲気包まれる異色のセミナーとなった。講演中、森本さんが繰り返した「既にあるものも見方を変えたら面白い」という言葉が胸に響く。まちにあふれる沢山の魅力を地元住民で探し、最大限楽しむ。この姿勢は塩屋のみならず、私たちの住むまちにも通じることかもしれない。(中島)



【ウィーン留学体験記】

さまざまな顔を持つウィーンの街

オーストリアは人口約 880 万人、大阪府と同じくらいの規模の国だ。約 200 万人が住む首都のウィーンは、外国籍の人が約 40% を占める多様性のある街。うち最も多い国籍はセルビアで、トルコ、ドイツ、ポーランドと続く。23 区の行政地区からなる市は、地区によって移民の割合は様々だ。観光客がよく訪れる宮殿や教会、ウィーン大学のメインキャンパスがある 1 区は、最も少ない分類の 30% 以下。それでも洒落たカフェやパン屋のすぐ横に、トルコ系のケバブ屋が並んでいる。



▲ 市場のケバブ屋

移民の権利で問題とされているのが、選挙の投票権だ。ウィーン市では、市議会選挙の投票権があるのはオーストリア国籍を取得した人のみである。そのため、昨年行われた市議会選挙では、投票権を持てる 16 歳以上の居住者のうち、30% 以上に投票権が与えられなかった。

筆者の住む地域は工場や高層ビル、学生寮の集合地帯で、移民の割合が 50% 以上と最も高い地区の一つ。寮から

少し歩くと、アラビア語表記のレストランやスーパー、トルコ系やアラブ系の人が出店する国内でも有数の巨大市場、ハノーファー市場 (Hannover Market) がある。野菜や果物、塊肉や鮮魚を売る屋台がところ狭しと並ぶこの市場は、威勢の良い声で客を呼び込む売り手と、競うように野菜や果物を袋に詰める客で活気にあふれている。野菜を選んでいると、店員に「シーニー（中国人）？」と聞かれたことがある。「ヤーパン（日本）！」と答えると、満面の笑みで「ヨコハマ！」と返ってきた。アジア人は珍しいようだ。また、ケバブ屋は街中より格段に安く購入でき、いつも客がごった返している。出来たての温かいケバブサンドイッチを食べるのは、密かな楽しみの一つ。というのも、大学の学食は 5 ～ 7 ユーロ（約 650 ～ 900 円）と日本に比べて割高なため、普段はスーパーで小さなパンとリンゴを買って済ましているからだ。



▲ 子羊肉のケバブ

スペインにルーツを持つ、ウィーンで生まれ育った大学生とウィーンの多様性について話す機会があった。彼は「ウィーンは巨大な市だから、色々な人がいても皆お互いにあまり関心がないんだよ」と言うが、アジア人は比較的少ないため、電車などで視線を感じた経験を話した。一ヶ月ほど経つと慣れ始めてきたが、ふと、日本で自分が逆の立場になっていなかったか考えた。（西岡）



「差別はたいてい悪意のない人がする 見えない排除に気づくための10章」

キム・ジヘ著 ユン・イキョン訳 2021年8月 大月書店

本書はアメリカの公民権運動をはじめ、韓国における女性、若者、移民、セクシャル・マイノリティなど、さまざまな社会的少数者の差別事象を取り上げながら、社会学、心理学、法学的アプローチのもと、マジョリティとマイノリティの関係性について色々な角度から考えられるようになっている。

例えば、私は健常者で日本国籍を有し、日本語を母語として経済的に何の心配もなく育ち、異性愛者で結婚もして子どももいて、管理監督職でもある。並べるとすごい特権の持ち主だ。しかし、いっぽうでは女性だからこそ感じる不条理や違和感はかなり日常的に体験しているし、国際結婚家庭ゆえの苦勞や2人目不妊など、マイノリティ性がないわけでもない。

どこからみてもマジョリティ、という人はそういないだろう。家族もいて、安定した仕事があるうちは何不自由なく暮らせても、健康状態や経済状況の悪化などで、誰もが被差別の当事者になり得る。その境界はあいまいで動きやすく、可視化されづらい。この複雑で難しい問題をどう捉えたら良いのだろうか。

9月に、著書の訳者や解説を書かれた方たちによるトークイベントがあったのでオンラインで視聴した。その中で差別を他の言葉でどう言い換えられるかが話し合われていたが、私は「構造的な差別は、“動く歩道”のようなものだ」という例えが最も射ていると思った。

差別に関する人の在り方に、「中立的立場」は存在しないとつくづく思う。目の前の不条理について何も知らずにいたり、知っていても何もしない人は、“消極的で受け身な差別主義者”であるという。ただ立っているだけだが、「歩道」そのものが動いているので、ゆっくりとではあるが、差別を前提とする社会の方向へ進んでいく。「動く歩道」を駆け足でどんどん進ん

でいこうとする「積極的な差別主義者」だけが“差別をする人”ではないのである。

逆に、“積極的な反差別主義者”は、動く歩道を進行方向に逆らって進み続けなければならない、大変なエネルギーと負荷がかかる。それがマイノリティ当事者なら、立ち位置が異なる分、その負担はさらにはかりし

れないだろう。そしてこのしんどさは、「動く歩道」そのもの、つまり社会の流れが変わらない限り、一生続くのである。

「私も差別の加害者であるかもしれない」という、居心地の悪い気持ちを抱え続けながら、当たり前のように存在する構造を変えようと、ともに抗い続けるか。あるいは何も考えず、または見てみぬふりをする消極的な差別主義者にとどまるか。自らの持つ特権に無自覚であり、善良である自分は変わる必要などないと確信をもって暮らすことのできる、マジョリティ性の高い日本国籍者（特に男性！）の人たちに、ぜひ読んでもらいたい1冊だ。

====

ここまで書いて、編集部で「読み合わせ」をおこなったが、いちばん最後の文章にもやもやする人が続出。『日本国籍者で男性』などと一括りにされるのはいかがなものか。『皆に読んでもらいたい』ではなぜダメなのか。「めろん」編集部で繰り返し議論になるテーマだが、ここは敢えて書いたままにした。ふだん「外国人」など一括りにされる人たちとの関係性について、引き続き話し合っていけたらと思う。(岩城)



胃腸科 内科 外科 肛門科 リハビリテーション科

おざわクリニック

診療時間	月	火	水	木	金	土
am9:00~12:00	○	○	○	○	○	○
pm1:00~3:00(胃カメラ)	□	□	□	□	□	□
pm5:00~7:30	○	○	○	○	○	○

※診療開始 30 分前から受付します。
 ■胃カメラは予約制です。
 ■休診日：土曜日午後・木曜日・日曜日・祝日
 ■http://ozawa-clinic.world.coocan.jp/
 【住所】〒562-0023
 箕面市栗生間谷西 3-7-9 シャトー野間 1F
 阪急バス停留所「空の前」スーパーマルヤス向い
 □無料駐車場 有

TEL: 072-730-0721

fairtrade shop & cafe

エスパーロ
能勢
espero nase

フェアトレード雑貨と古民家カフェ

豊能郡能勢町地黄 476

営業時間：金～月 11:00 ~ 17:00

http://espero-osaka.com/

箕面市国際交流協会の
多言語による生活相談窓口

電話 072-727-6912
(日本語・英語)

メール soudan@mafga.or.jp

子育てや教育、仕事、医療、福祉、在留資格など、生活での悩みや困りごとに対応します。秘密厳守。相談は無料です。

日時：火曜日から日曜日 9:00~17:00

受付方法：来館、メール、電話

対応言語：日本語、韓国・朝鮮語、中国語、英語、ポルトガル語

場所：箕面市立多文化交流センター

12月

December



comm cafe ランチカレンダー

コム カフェ

火～土

9:30 - モーニング (11:00am L.O.)
 9:30 - 11:30 朝カフェ
 11:30 - 14:00 ランチタイム *売り切れ次第終了します
 - フルメニュー ￥880
 - 限定メニュー ￥770
 14:00 - 17:00 午後カフェ

日・祝日 *ランチはありません

9:30 - モーニング (11:00am L.O.)
 10:00 - 13:00 世界の朝ごはん ￥660 (ドリンク付)
 9:30 - 15:00 プランチャセット ￥510 (ドリンク付)

おしらせ

イートイン再開してます！

- コロナウイルス感染拡大防止対策のため、
1グループで4名までご利用できます。
- マスク会食にご協力ください。

2021 年もお世話になりまして、ありがとうございました！
 2022 年もどうぞよろしくお願い致します。

ス… スナック or スウィーツの日 イ… カフェで開催するイベント

げつようび	かようび	すいようび	もくようび	きんようび	どうようび	にちようび
		1 ラニアさん 《エジプト》	2 アイリンさん 《イラン》	3 ノックさん 《タイ》	4 フランクリンさん 《キューバ》	5 スランヂセット (9:30 ~ 15:00) ス MAFGA スナック
6 休館日	7 コスさん 《タイ》	8 スランヂセット (9:30 ~ 15:00) ス MAFGA スナック	9 スランヂセット (9:30 ~ 15:00) ス MAFGA スナック	10 スランヂセット (9:30 ~ 15:00) ス MAFGA スナック	11 貸切の為ランチはお 休みです。 詳しくは P7 を！	12 スランヂセット (9:30 ~ 15:00) ス MAFGA スナック
13 休館日	14 フランクリンさん 《キューバ》	15 トゥエットさん 《ベトナム》	16 アイリンさん 《イラン》	17 ノックさん 《タイ》	18 協会主催事業のため ランチはお休みです。	19 スランヂセット (9:30 ~ 15:00) ス MAFGA スナック
20 休館日	21 トゥエットさん 《ベトナム》	22 スランヂセット (9:30 ~ 15:00) ス MAFGA スナック	23 チャレンジカフェ カツラさん 《ブラジル》	24 山口さん 《中国》	25 スランヂセット (9:30 ~ 15:00) ス MAFGA スナック	26 スランヂセット (9:30 ~ 15:00) ス MAFGA スナック
27 休館日	28 協会主催事業のため ランチはお休みです。	29	30	31		

12/29-1/3 はおやすみです。

★コロナウイルス感染拡大防止のため変更になる場合があります。最新情報は、Facebook を確認ください。

- ベジタリアン、ハラル、アレルギー対応については、カフェのスタッフまでお気軽にお尋ねください。
- メニューやシェフは変わることもあります。また急きょ、協会主催事業により貸切になることもあります。
- 詳細は、Facebook をご覧ください。https://www.facebook.com/mafgachallengecafe



国際交流協会 (MAFGA) からのお知らせ

下記についての問合せ・申込みは (公財) 箕面市国際交流協会まで ※開催場所: 箕面市立多文化交流センター

☎: **072-727-6912** FAX: **072-727-6920** ✉: **info@mafga.or.jp**

イベントの内容が変更、延期、または中止になる可能性があります。最新情報は協会 HP を確認ください。www.mafga.or.jp

イベント情報

多文化体験

12/4 (土)
13:30~15:30

多文化体験・交流・学びクラブ まふがっこ

2021 年度も地域の子どもたちを対象に、地域に暮らす外国人市民との交流を通して、多文化を体験する連続講座で、直接文化にふれよう！
【テーマ】ベトナムの文化と遊び 講師: グエン ゴック アイン

対象 : 小学生
定員 : 10 名 (要申込)
場所 : 講座室
参加費 : 無料

企業向け

12/17 (金)
14:30~16:00

企業向け 外国人人材活用セミナー

日本ではたらいっている外国人の体験談、多様性あふれる職場"あるある"、有料職業紹介事業の説明、求人登録会

対象 : 外国人市民の雇用を検討している企業
外国人市民を雇用している企業
定員 : 10 団体 (要申込)
場所 : 講座室

多文化体験

12/22 (水)
① 10:30~12:00 ② 13:30~15:00

～食でつながる このひと、この世界～ タイのお正月はなにを食べる？

ココナッツ&バナナのデザートとタイのホットミルクティーを味わいながら、タイの食文化にまつわるお話をします。コブさんをかこんでタイの生活や文化を体験しませんか？

場所 : CENTER-2F キューズリビング
定員 : 各回 5 名
参加費 : 無料
申込 : 協会 HP から申込

動画配信



【多民族フェスティバル特別企画

～みんなでつくる まつりの裏側～】公開しています！

フェスティバルの紹介、世界各地からの縁の人のメッセージ、実行委員会の参加団体の紹介、など

<https://www.youtube.com/watch?v=KONlPwJyQ1c>



年末年始の閉館について

- 箕面市立多文化交流センター
- 小野原図書館
- comm cafe

… **12/29(水)～1/3(月) 閉館**

事業名	年末最終日	年始開始日	事業名	年末最終日	年始開始日
ささゆり (初級読み書き)	12/21(火)	1/11(火)	さぼると	12/18(土)	1/15(土)
さんさんクラブ	12/15(水)	1/19(水)	子どもも	12/18(土)	1/08(土)
せいなんにほんご	12/22(水)	1/05(水)	子どもも	12/18(土)	1/08(土)
あかね (初級会話)	12/16(木)	1/13(木)	多言語相談	12/21(火)	1/11(火)
ひまわり	12/17(金)	1/07(金)	韓国・朝鮮語、中国語、英語: 毎週火曜日		
萱野にほんご	12/17(金)	1/07(金)	ベトナム語、ポルトガル語: 第2・4火曜日		
T.E.S. 日本語	12/18(土)	1/08(土)	国際理解のための語学講座		
ひがしにほんご	12/19(日)	1/16(日)	… 12/25～2022/1/8 までお休み		

唐木幸子バレエスタジオ ～箕面の地で 40 年の歴史～

(公社) 日本バレエ協会会員・AODT 会員

*バレエコース: 「ロシア国立ペルミバレエ学校日本校」のバレエ教授法取得証明書(Dipolma)や、日本徒手療法師会より「徒手療法師」の資格認定を与えられた姿勢調整師でもある指導者が、丁寧に分かりやすく指導致します。「バレエは芸術」として長く続けられるように、また中高生には学業と両立できるよう配慮しています。3才～80才位の年齢層まで、目的に合わせて気軽に楽しく始められます。

*健康コース: 徒手療法師の資格を持ったバレエ指導者(姿勢科学士)が健康維持を目的とした姿勢調整を致します。



〒562-0041 箕面市桜 4-1-24 阪急牧落駅西側右斜め前 (駅より 30M)
072-721-6300 / 721-2576 <http://www.karaki-sachiko-ballet.com/>



他団体からのお知らせ

問合せ・申込みはそれぞれの各団体へお願いします。
 コロナウイルス感染拡大防止のため、イベントの内容が変更、延期、または中止になる可能性があります。

セミナー

12/09 (木)
18:30-20:30

2021 年度人権文化まちづくり講座

子どもの声からまちづくりを考える

西成での実践を通じた声を掛け合うまちづくり、誰も取り残されないまちづくりの可能性と近年問題になっている「ヤングケアラー」についての講演。

◎講師：村上靖彦さん（大阪大学大学院人間科学研究科教授）
 【子どもたちがつくる町 大阪・西成の子育て支援】（世界思想）著者

場所：オンライン、人権平和センター釜池
 （豊中市釜池北町 2-3-1）

参加費：無料

定員：60 名（要申込）

一時保育あり。（要申込）

主催・申込：

（一財）とよなか人権文化まちづくり協会
 TEL・06-6841-5300

音楽ライブ

12/11 (土)
13:30-15:00

音楽ライブとベトナムの食事

ベトナム料理を食べながら、音楽を楽しみませんか。

◎季節のベトナム料理、ベトナムコーヒー / ゆずとみかんの蜂蜜ソーダ

◎音楽ライブ

場所：comm cafe (小野原西 5-2-36)

参加費：1000 円

定員：20 名（先着順）

主催・申込：Ngon Ngon Vietnam

ngon.ngon.vietnam123@gmail.com

協力：箕面市国際交流協会

人権フォーラム

12/11 (土)
1/10 (月)

第 35 回のお市民人権フォーラム

生き心地の良い社会をめざして-自殺対策の現場から-

コロナ禍で、困難な生活状況のしわ寄せが女性や社会的に弱い立場にある人々に及び、その結果自殺者が増えている状況など具体的な内容を聞く。（今年度は全体会のみ、オンラインで配信）

◎講師：清水康之さん
 (NPO 法人自殺対策支援センター ライフリンク代表)

場所：オンライン

参加費：無料・要申込

主催・申込：

みのお市民人権フォーラム実行委員会

箕面市人権啓発推進協議会内

TEL：072-722-2470

<https://minohjinkenforum.jp.org>

音楽ライブ

12/12 (日)
14:00

関西留学生音楽祭 in KYOTO 27th 2021

1989 年に京都でスタートした留学生音楽祭。

2009 年からは「関西留学生音楽祭」として、関西一円に学ぶ留学生と一般市民との異文化交流の場として多くの方により親しまれています。

場所：ロームシアター京都

/ オンライン (YouTube)

入場：無料（要事前申込）

主催：MIN-ON 関西

TEL・06-4304-9513

セミナー

12/16 (木)
14:00-16:00

だれひとり、取り残さない保健・医療をめざして！

医療現場において外国人市民と関わってこられた経験から、日本のなかで外国人市民が保健や医療で困ったとき、どのようなサポートができるのかを考えます。

◎講師：小笠原理恵さん（大阪大学大学院人間科学研究科助教）

場所：箕面市立病院
 リハビリテーション棟 4F いろはホール
 （箕面市萱野 5-7-1）

参加費：無料

定員：50 名（要申込）

一時保育あり。（要申込）

申込・問合せ：

箕面市人権文化部人権施策室

TEL・072-724-6720

お芝居

12/26 (日)
15:00

らいとぴあでお芝居を！「シングル・マザーズ」

作：永井愛 演出：DD. 加藤 公演：座・〇ー+ studio D2

生活に余裕がない、ギチギチなんだ！

ちょっとしたハードルも、跳べなくなってつまづいてします。

劇団のご厚意での開催。ぜひこのチャンス、お楽しみください。

場所：らいとぴあ 21 3F ホール

参加費：無料

定員：30 名（要申込）

一時保育あり。（要申込）

主催・申込：らいとぴあ 21

TEL・072-722-7400

coupe de Minami

スクール coupe de MINAMI 南プロカッティング研究所

町屋で楽しく洋服をつくってみませんか？



ボディに布を直接
のせて服をつくって
みましょう！
（立体裁断）

南正枝 プロフィール（略歴）

昭和42～45年 フランス・パリの洋服学校にて立体裁断、
デザイン等を修得

昭和45～47年 カネボウ Christian Dior アトリエでデザイナー

昭和47年以降 大学および専門学校での講師経験多数

◆リフォームや服のお仕立てもいたします！ ◆パターンや立体裁断も教えます。 ◆詳細はホームページあるいは下記まで直接お電話ください！

●問合せ：〒562-0012 箕面市白島2-2-30 電話 / FAX 072 (721) 4151

E-mail info@coupe-de-minami.com URL <http://www.coupe-de-minami.com>

めろん編集ボランティアスタッフ 募集中！

「めろん」は箕面市国際交流協会と協会ボランティアが協働し、地域の多様性を高める情報をみなさんにお届けしています。取材に行ったり、記事を書いたり、誌面をいっしょに作るボランティアを募集しています。イベントやセミナーの企画や勉強会なども行います。多文化共生に関心のある方、ぜひご参加ください！！会議の日程は変更になる場合がありますので、参加される際は、事前に協会までお問合せください。

めろんの広報にご協力ください！

「めろん」をより多くの方に知ってもらうために、自治会やPTA、同窓会、研修、セミナーや授業など様々な催しで、地域から多文化共生を考えるためのツールとして配ってくださいますか。置いてくださるお店なども大歓迎！フォームから必要事項を記入ください。



編 集 後 記

協会では「外国人市民」という用語を使っている。国籍がちがっても、地域のなかでは同じコミュニティに暮らす「市民」なのだ、というニュアンスを含めてのことだ。また、日本国籍者や日本語母語話者が圧倒的多数を占める社会のなかでは、それ以外のマイノリティへの差別や様々な面での高い壁が現に存在しており、そのことを可視化するという意味もある。

しかし、協会が多様なルーツを持つ人々と仕事をしていると、どうもこの言葉を使うたびに違和感が募る。私の同僚や近所の人は「〇〇さん」であり、あえて「外国人」という必要はない。そもそも「外国人」という言葉には「外の人」という排他的なニュアンスがつきまとう。それに「外国人市民」といっても、そのうちに多様性があり、グラデーションがあり、それが誰を指しているのかはあいまいだ。日本国籍ではない人？日本語が母語ではない人？日本以外の国で生まれた人？？国籍と母語・母文化を常にセットで考えることはすでにひとつの偏見である。にもかかわらず「外国人市民」という言葉が無造作に使うことは他者への暴力的なラベリングではないか。

外国人と日本人とか、国際交流とか、もうそういう言葉を使わずに事業ができないものか。とはいえ、多様性を平板に語ることができないのもまた現実。実際には職場の関係性のなかではわりと使わずにいける気がするが、その外側では使わないと逆に何を言っているのか伝わらないこともあるかも、などともどかしい。より適切な言葉に言い換えをしながら、やむを得ず使うときにはその「やむを得なさ」に注意しながら、この言葉がそれぞれの場面や文脈によって持つ意味に意識的でありたいと思う。（河合）

アクセスマップ



バス オレンジゆずるバス

- （平日・土曜）黄ルート「多文化交流センター前」
または赤ルート「小野原南」から西へ約550m
- （日曜・祝日）緑ルート「小野原西五丁目」から西へ約200m
※「多文化交流センター前」には停まりません。

阪急バス

出 発	バス番号	最寄バス停
千里中央 北千里方面から	30, 55, 56 58, 59, 66	① 小野原
		② 小野原西
	175, 176	③ 小野原南
	70	④ 小野原西5丁目
	70, 78	⑤ 関西学院千里国際キャンパス
阪急石橋から JR茨木方面から	92	① 小野原 ② 小野原西

「めろん」編集スタッフ

【ボランティア】井嶋眞佐子、荻野克彦、崔聖子、中島美瑛、西岡夏希、山下三千世、結城なお、鷺尾則昭
【事務局】宇治野清隆、岩城あすか、河合大輔、末原真紀、中村由紀、鳥羽山良平

問合せ：（公財）箕面市国際交流協会 〒562-0032 箕面市小野原西5-2-36 多文化交流センター

Tel：072-727-6912 Fax：072-727-6920 E-mail：info@mafga.or.jp

HP：www.mafga.or.jp FB：facebook.com/Mafga みのお多言語ポータル：http://portal.mafga.or.jp/